

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	221 身体障害者手帳認定交付事業									
予算科目	01-030103-11 身体障害者手帳・精神障害者保健福祉					担当部課	福祉部障害福祉課			
市長公約							係名	総合支援係		
戦略プラン								新規・継続	継続	
								事業分類	自治事務（義務）	
								事業体制	職員のみ	
個別計画							事業期間	毎年度		
根拠法令等							身体障害者福祉法	SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	身体障害者
目的	身体に障害のある方の福祉の増進に資する。
概要 (取組内容)	身体に障害のある方からの交付申請に基づき、障害程度等級の審査及び認定を行ない、申請者に対して手帳交付を行う。 交付申請に必要な医師が作成する診断書の取得費用については、その一部を補助する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	4,920	5,099	4,942	5,091	5,091	
	決算額	(千円)	4,272	5,584	4,376	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,747	4,760	3,713	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	525	824	663	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,327	10,704	9,358	9,358	9,358	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.40	1.50	1.30	1.30	1.30
		正職員時間外勤務	(時間)	312.47	200.00	156.00	156.00	156.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	障害福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	身体障害者手帳交付者数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	578.0	454.0	454.0	539.0	628.0	0.0
	指標の概要	当該年度内に身体障害者手帳の交付を受けた者の延べ数（新規交付及び再交付の総数）					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		診断書の内容について、疑義が生じた点や不明な点があった場合には、記載した医師に訂正や追加記載を依頼した。診断書補正依頼件数：194件
成果		新規申請367件、再交付申請261件、診断料補助418件（1,431,530円）、手帳所持者数5,077名 身体障害者手帳が交付されたことにより、補装具費の支給、日常生活用具の給付、税の控除等が利用でき、障害者（児）及びその家族への経済的、精神的負担の軽減を図ることができた。
課題	業務	市の事務審査において疑義が生じた案件については茨城県社会福祉審議会へ諮問するが、その結果、医師意見等級よりも低い等級が認定されたり、非該当と判断されたりした場合に、申請者にその理由を丁寧に説明し、理解してもらう必要がある。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		茨城県社会福祉審議会へ諮問した案件については、認定結果の理由や審議会委員から指摘された事項を、申請者に対する確に説明しなければならないため、担当者及び市事務審査に関与する各職員が審査基準や各案件について理解を深める必要がある。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	－	法令等により市の実施が定められている。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	222 精神障害者保健福祉手帳に関する事業									
予算科目	01-030103-11 身体障害者手帳・精神障害者保健福祉					担当部課	福祉部障害福祉課			
市長公約						係名	総合支援係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	精神保健福祉法					SDGs	10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	精神障害者
目的	精神疾患を持つ方の福祉の増進に資することを目的とする。
概要 (取組内容)	同手帳の交付申請の受付及び茨城県が所管する茨城県精神保健福祉センターへ申請書類の進達を行う。 県が発行した手帳を申請者に交付する。 交付申請に必要な医師が作成する診断書の取得費用については、初回のみ一部を補助する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	371	422	715	708	708	
	決算額	(千円)	407	614	573	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	407	614	573	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6, 178	3, 699	3, 510	3, 510	3, 510	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0. 85	0. 50	0. 50	0. 50	0. 50
		正職員時間外勤務	(時間)	151. 75	120. 00	23. 00	23. 00	23. 00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	障害福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	精神障害者保健福祉手帳申請者数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	819.0	974.0	950.0	1,127.0	1,194.0	0.0
	指標の概要	当該年度内において精神障害者保健福祉手帳の申請を行った者の延べ数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		申請受付時に、交付までのおおよその期間（概ね3ヶ月程度）を説明し、申請者の不安を解消した。また、申請書控えにも記載することで説明漏れにも対応できた。
成果		申請者数1,194人、診断料補助191件（572,765円）、手帳所持者数2,130名 市公式サイト上に掲載している申請案内の内容等を随時見直し、申請希望者の利便向上を図った。 精神障害者保健福祉手帳が交付された方に対して、各種福祉サービスの説明を行うことで手帳所持者の経済的、精神的負担の軽減を図る制度があることを案内できた。
課題	業務	精神障害者保健福祉手帳と自立支援医療（精神通院）を同時で申請する場合は、手帳用の診断書のみの提出で申請できるが、それぞれの診断書で申請している人がいる。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		精神障害者保健福祉手帳用の診断書を持ってきて手帳の申請をする人には、通院の有無を確認したり、自立支援医療（精神通院）を受けているかどうかを確認したりして、同時申請できる場合には、窓口にて案内をする。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	－	法令等により市の実施が定められている。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	223 療育手帳の交付事務									
予算科目	01-030103-11 身体障害者手帳・精神障害者保健福祉					担当部課	福祉部障害福祉課			
市長公約						係名	総合支援係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	療育手帳制度要綱（厚生事務次官通知）					SDGs	10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	知的障害者									
目的	知的障害者（児）の福祉の増進に資することを目的とする。									
概要 （取組内容）	茨城県が所管する茨城県福祉相談センターが交付する療育手帳及び再判定結果確認通知書を手帳申請者に発行・送付する。 手帳の等級によって受けることができるサービスを説明し、案内する。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0
	内 訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,560	3,577	2,418	2,418	2,418
	内 訳	正職員従事割合	(人)	0.95	0.50	0.35	0.35
		正職員時間外勤務	(時間)	27.72	70.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	障害福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	療育手帳交付者数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	129.0	88.0	90.0	134.0	135.0	0.0
	指標の概要	当該年度内において療育手帳の交付を受けた者の延べ数（新規交付、再交付及び県外転入の総数）					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		県外転入者には、茨城県の等級に合わせて利用できる制度を案内し、必要な方には茨城県の療育手帳の交付申請を促した。
成果		新規交付78件、県内転入1件、県外転入15件、手帳所持者数1,538名 療育手帳を交付された方に、障害者福祉ガイドブックを用いて福祉サービス等の説明を行うことで、手帳所持者及びその家族に対して経済的、精神的負担の軽減を図ることができた。
課題	業務	手帳更新の通知を送付する際に、入所したことにより本人と保護者の住所が違っている場合があり、送付先をどうするか判断に苦慮することがある。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		本人や保護者から聞き取りを行ったり、障害福祉サービスを受けている場合は福祉サービス係に確認したりするなど、正しい送付先に書類を送付する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	224 身体障害者（児）補装具費（交付・修理）支給事業									
予算科目	01-030103-12 補装具の援助に要する経費					担当部課 係名	福祉部障害福祉課 総合支援係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律					SDGs	10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	身体障害者、難病患者									
目的	身体障害者（児）及び難病患者の失われた身体機能を補完・代替し、身体障害者の職業その他日常生活の能率向上を図る。									
概要 （取組内容）	失われた身体機能や障害のある部分を補完し、日常生活や労働を容易にする用具の交付・修理のための費用を支給する。 申請に基づき支給決定し、申請者に対し、補装具費支給決定通知及び支給券を送付する。 購入及び修理完了後請求に基づき補装具費を支給する。 内容により、身体障害者更生相談所の判定を受ける。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	36,986	41,220	43,131	43,734	43,734	
	決算額	(千円)	43,844	35,943	43,130	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	16,178	9,060	10,856	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	27,666	26,883	32,274	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,801	6,935	7,716	7,716	7,716	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.95	0.95	1.05	1.05	1.05
		正職員時間外勤務	(時間)	126.93	190.00	191.00	191.00	191.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	障害福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	補装具費支給件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	338.0	307.0	310.0	335.0	294.0	0.0
	指標の概要	補装具の支給・修理を決定した件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		補装具の部品等の必要性については、申請者や補装具業者から聞き取りを行い、必要に応じて実地調査や意見書作成医師への照会も行った上で、適正に支給できた。
成果		決定件数：294件、公費負担額：43,029,948円、現地調査件数：5件 補装具費を支給することで、身体障害者（児）及び難病患者の職業その他日常生活の能率向上を図ることができた。
課題	業務	補装具は、同一種目原則一具支給であるが、2具支給を希望される場合があり、対応に苦慮することがある。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		相談があった際には、丁寧に制度の説明を行ったり、申請者の現状等について詳しく聞き取りを行うなど、申請者に寄り添った対応をしながら、申請者に制度の理解を求めていく。また、茨城県身体障害者更生相談所に相談しながら、適正な支給に努める。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	225 軽度・中等度難聴児補聴器購入補助金交付事業									
予算科目	01-030103-12 補装具の援助に要する経費					担当部課	福祉部障害福祉課			
市長公約						係名	総合支援係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市軽度・中等度難聴児補聴器購入補助金交付要綱					SDGs	10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	軽度中等度難聴児									
目的	身体障害者手帳の対象とならない軽度・中等度の難聴児の言語の習得及び健全な発達の支援を図る。									
概要 (取組内容)	身体障害者手帳の対象とならない軽度・中等度の難聴児に対し、補聴器、イヤモールド及び補聴援助システムの購入に必要な費用の一部を補助する。 補助金請求書に基づき、算定基礎額の2/3を補助する。 負担割合：申請者1/3、県1/3、市1/3									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	951	798	798	798	798	
	決算額	(千円)	319	924	471	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	160	466	254	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	159	458	217	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	342	341	359	359	359	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	5.00	5.00	5.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	障害者福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	補助金交付決定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	10.0	15.0	9.0	14.0	10.0	0.0
	指標の概要	軽度・中等度難聴児に対し、補聴器、イヤモールド及び補聴援助システムの購入費用助成を決定した件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		交付決定の際に実績報告の重要さを説明し、書面で案内も行ったことから、遅延は発生しなかった。
成果		決定件数：10件 （内訳：本体のみ1件、本体及びイヤモールド(受信機含む)4件、イヤモールドのみ5件） 補聴器等の購入に必要な費用の一部を補助することにより、難聴児の言語の習得及び健全な発達の支援を図るとともに、保護者の経済的負担を軽減することができた。
課題	業務	イヤモールドのみの申請の場合でも、県の実績報告に添付するための資料として、申請者に聴力検査の結果を用意してもらう必要があるが、イヤモールドの作製の時には医療機関の受診はしないことが多く、検査結果を用意してもらうのに苦慮する。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		できるだけ直近の聴力検査の結果を提出してもらえよう、定期受診の検査結果を保管しておくように保護者に依頼していく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	226 日常生活用具等の給付・貸与事業									
予算科目	01-030103-13 日常生活の援助に要する経費					担当部課	福祉部障害福祉課			
市長公約						係名	総合支援係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市障害者日常生活用具給付事業実施要綱					SDGs	10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者
目的	利用者の経済的負担を軽減し、より快適かつ自立した生活への手助けとする。
概要 (取組内容)	在宅の身体障害者(児)、知的障害者(児)及び精神障害者(児)に、日常生活に必要なものを給付する。(一部入院・入所中でも認められる用具がある。) 給付条件については、給付種目ごとに定められており、助成額は基本的に9割で、品目によって定められた基準額を超える場合、実際の商品金額との差額は自己負担となる。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	40,956	41,803	41,483	86,272	86,272	
	決算額	(千円)	37,324	39,556	40,503	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	18,253	20,274	23,493	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	19,071	19,282	17,010	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,617	6,338	6,701	6,701	6,701	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.95	0.90	0.90	0.90	0.90
		正職員時間外勤務	(時間)	51.42	85.45	200.00	200.00	200.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	有	有	有	

市民参加の取組状況

共有、理解	障害者福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	日常生活用具給付件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	3,868.0	3,838.0	3,827.0	3,941.0	3,951.0	0.0
	指標の概要	日常生活用具を給付した件数。ストマ用装具・紙おむつなど継続して使用する用具については、1か月分を1件として取り扱う。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		要綱に定めのない物品や給付事例のない物品の相談については、お時間をいただき、係内で給付の可否を検討し、給付できない場合はその理由を明確に説明し理解いただいた。また、他自治体の給付状況を調査し、係内で協議した結果、給付可能と適切に判断ができたケースもあった。
成果		決定件数：3,951件、公費負担額：40,502,732円 主な給付品目：ストマ用装具2,892件（24,993,742円）、紙おむつ997件（10,564,336円） 日常生活用具を給付することにより、利用者の経済的負担を軽減し、より快適かつ自立した生活への手助けとなった。
課題	業務	申請の際に、申請者自身が業者に連絡をして見積もりを市に送付してもらおう場合があるが、連絡をしていなかったために見積書が届かず、決定が遅れることがある。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		申請の際に、必ず業者に連絡を市見積書の依頼することを伝える。また、毎月下旬に、見積書の届いていない申請者に電話連絡をし、業者に連絡するよう促す。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	－	法令等により市の実施が定められている。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	227 重度障害者（児）住宅リフォーム助成事業									
予算科目	01-030103-13 日常生活の援助に要する経費					担当部課 係名	福祉部障害福祉課 総合支援係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市重度障害者住宅リフォーム補助金の交付に関する要綱					SDGs	10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	身体障害者（最重度）、知的障害者（マルA）									
目的	障害者の自立の促進及び介護者の負担の軽減を図る。									
概要 （取組内容）	重度障害者（児）の居住する住宅をその重度障害者（児）に適するように改良する工事を行うにあたり、申請後に職員が事前に実地調査を行い、補助を決定する。工事完了後に実績報告書を提出してもらい、申請内容と相違がなければ補助金を交付する。 補助金は対象工事費の3/4で、上限262,000円である。 国土交通省の社会資本総合整備交付金の対象事業となっており、補助率は45%である。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額	(千円)	455	262	262	262	262
	決算額	(千円)	0	230	217	0	0
	内 訳	一般財源	(千円)	0	127	100	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	103	117	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	341	346	346	346
	内 訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	障害者福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	助成決定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0	0.0
	指標の概要	住宅リフォーム費助成を決定した件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		相談を受けた際に、申請者情報（年齢、疾患名等）や改修の内容等を正確に聞き取ることで、申請者に合った制度（介護保険等）を案内することができた。
成果		決定件数：1件、公費負担額：216,750円 本制度による改修費用の助成を行うことで、障害がある方の居宅生活の能率向上を図ることができた。
課題	業務	住宅改修に関する相談を受ける際は、他の制度（日常生活用具給付制度、介護保険制度等）の利用可能性を併せて検討し、相談者に希望に沿った制度の利用を案内する必要がある。また、工事の内容を精査し、対象となる工事の洗い出し作業をする必要がある。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		引き続き、対象者の障害状況や工事の内容について聞き取りや調査を行うことで、真に必要な制度を案内していく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	228 身体障害者紙おむつ購入費助成事業									
予算科目	01-030103-13 日常生活の援助に要する経費					担当部課	福祉部障害福祉課			
市長公約						係名	総合支援係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市身体障害者紙おむつ購入費助成要綱					SDGs	10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	身体障害者									
目的	身体障害者の経済的負担を軽減し、在宅福祉の増進を図る。									
概要 (取組内容)	在宅の重度身体障害者に対し、紙おむつ購入費用の一部を助成するための助成券を発行する。 対象者 1 名につき 16,000 円の助成額 年度中 1 回の交付 令和 6 年度より日常生活用具給付事業の紙おむつ給付対象を拡大し、本事業の対象者を含めるため、本事業は令和 5 年度末で終了。 要綱については令和 6 年 6 月 1 日廃止となる。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	96	128	128	0	0	
	決算額	(千円)	92	0	95	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	92	0	95	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	342	341	346	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	障害者福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	助成決定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	7.0	7.0	11.0	6.0	7.0	0.0
	指標の概要	紙おむつ購入費助成を決定した件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		相談時に、対象者の情報（年齢や障害等級等）について確認し、正しく制度案内することができた。
成果		決定件数：7件 在宅の重度身体障害者に紙おむつ購入費の一部を助成することで、経済的負担を軽減することができた。
課題	業務	
	組織、予算等	
改善目標		

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
優先度	-	今年度で事業が終了する。

方向性

方向性	終了
理由	令和6年度より日常生活用具給付事業の紙おむつ給付対象を拡充し、本事業の対象者を含めるため。

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	229 身体障害者（児）住宅整備資金貸付事業									
予算科目	01-030103-13 日常生活の援助に要する経費					担当部課	福祉部障害福祉課			
市長公約						係名	総合支援係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市障害者住宅整備資金貸付条例、つくば市障害者住宅整備資金貸付規則					SDGs	10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	身体障害者									
目的	障害者の自主自立、社会参加を促進するため。									
概要 （取組内容）	心身障害者世帯又は心身障害者と同居する世帯で、障害者の専用居室・浴室・トイレ・廊下などを改築する際の資金を貸し付ける。 貸付額は一戸当たり2,020,000円以内（利息3％）									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額	(千円)	2,020	2,020	2,020	2,020	2,020
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0
	内 訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	0	0	0
	内 訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	貸付決定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	住宅整備貸付を決定した件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		年に1回程度、規則等を確認し、制度の概要を把握した。
成果		決定件数：0件 住宅整備資金を必要とする人に、制度の案内を行えるような体制ができている。
課題	業務	相談がほとんどないため、いざ相談があったときに正しく説明できない懸念がある。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		少なくとも年1回は、規則等を確認して制度の概要を把握する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	241 特別障害者手当等支給事務									
予算科目	01-030103-15 特別障害者手当等支給に要する経費					担当部課	福祉部障害福祉課			
市長公約						係名	総合支援係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	特別児童扶養手当等の支給に関する法律 つくば市在宅障害児福祉手当支給条例					SDGs	03すべての人に健康と福祉を			

事業の概要

対象	障害者（児）本人又は父母等									
目的	日常生活における負担を軽減し、かつ障害者（児）の福祉の増進を図る。									
概要 （取組内容）	特別障害者手当、障害児福祉手当、在宅障害児福祉手当の認定を行い支給する。 経過的福祉手当は支給のみ。 県から委託されている特別児童扶養手当の各種申請に関わる事務を行う。（受給者の認定・手当の支払い等は県で行っている。）									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	75,465	74,782	80,187	88,183	88,183	
	決算額	(千円)	64,430	72,492	76,335	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	24,051	33,972	37,692	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	40,379	38,520	38,643	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,095	5,852	5,730	5,730	5,730	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.85	0.80	0.80	0.80	0.80
		正職員時間外勤務	(時間)	117.47	165.00	84.00	84.00	84.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	障害者福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	申請者 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	982.0	1,033.0	1,008.0	1,064.0	1,181.0	0.0
	指標の概要	各手当の受給者数（合計）					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		判断に苦慮するケースについては、市審査会で協議の上、認定困難な場合は診断書作成医師や都道府県知事へ照会することで適切な認定ができた。
成果		受給者数：特別障害者手当97名、障害児福祉手当112名、経過的福祉手当 2 名、在宅障害児福祉手当496名、特別児童扶養手当474名 身体又は精神に重度の障害を有する在宅の障害者（児）及び障害児を扶養している養育者の、日常生活における経済的負担の軽減を図ることができた。
課題	業務	現況届などの提出に期限がある書類を期限内に提出しないため、その後の支給に支障を来すことがある。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		提出のない人には、催促の通知を送付し書類を提出するよう促す。また、書類の提出があった場合には、速やかに支給を再開できるよう準備をする。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	－	法令等により市の実施が定められている。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	242 難病患者福祉金支給事務									
予算科目	01-030103-15 特別障害者手当等支給に要する経費					担当部課	福祉部障害福祉課			
市長公約						係名	総合支援係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市難病患者福祉金支給要綱					SDGs	10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	市内在住の難病患者
目的	患者やその家族の精神的、社会的苦痛を解消するとともに、生活的負担を軽減する。
概要 (取組内容)	県が指定する338種類の指定難病患者及び4種類の一般特定疾患患者に月額3,000円の福祉金を支給する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	48,408	54,672	56,400	58,812	58,812	
	決算額	(千円)	51,690	53,448	55,810	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	51,690	53,448	55,810	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,793	1,387	1,479	1,479	1,479	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.25	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	34.24	10.00	40.00	40.00	40.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	障害者福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	市内疾患者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1,355.0	1,462.0	1,556.0	1,639.0	1,706.0	0.0
	指標の概要	申請者数（延べ）					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		更新通知やホームページ、電話の問合せ等で電子申請の利用を促進したため、全申請件数に占める電子申請の割合が33%から47%に増加した。
成果		受給者：1,706名 難病患者に対し福祉金を支給することで、経済的負担の軽減を図ることができた。
課題	業務	電子申請が増加傾向にあるが、事務処理が煩雑な紙媒体の申請が800件を超えているため、特に年度当初の事務負担が大きい。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		本年度に引き続き、市報・市ホームページ等で電子申請の利用を積極的に促すことにより事務効率の向上を図る。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	243 障害福祉サービス事業									
予算科目	01-030103-16 障害福祉サービスに要する経費					担当部課	福祉部障害福祉課			
市長公約						係名	福祉サービス係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	障害者総合支援法					SDGs	03すべての人に健康と福祉を			
							04質の高い教育をみんなに			
							08働きがいも経済成長も			

事業の概要

対象	介護や訓練の支援が必要な障害者（児）、難病患者等									
目的	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する。									
概要 （取組内容）	申請者の心身の状況や環境、障害福祉サービス利用に関する意向等の事情を勘案して作成されるサービス利用計画等に基づいて、障害福祉サービス等の支給決定を行う。 障害福祉サービス等は、介護等の支援を受ける「介護給付」と、訓練等の支援を受ける「訓練等給付」、相談支援員から助言やサービス利用計画作成の支援を受けられる「計画相談支援」に大別されており、それぞれの支給決定に必要な事務処理を行う。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	2,776,128	3,174,686	3,540,301	3,848,367	3,848,367	
	決算額	(千円)	2,871,965	3,227,147	3,691,115	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	783,455	1,005,511	1,178,398	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	2,088,510	2,221,636	2,512,717	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	29,056	27,268	25,199	23,828	23,828	
	内訳	正職員従事割合	(人)	4.00	3.75	3.40	3.45	3.45
		正職員時間外勤務	(時間)	708.00	708.00	708.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	各種障害者手帳取得者や相談者に対する事業の案内、障害者ガイドブックへの掲載
企画・立案、計画	－
実行	－
評価、検証	－

指標の推移

1	指標名	決定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	2,900.0	3,068.0	3,293.0	3,656.0	3,836.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		事務手続きを見直し、手続きの一部を簡略化することで、業務の負担を軽減することができた。
成果		支給決定者数：1541人 支給決定件数：訪問系サービス310件、日中活動系サービス1,693件、施設系サービス464件、計画相談支援1,369件（各年度3月1日現在） 障害福祉サービスを必要とする申請者に対して、適切な内容のサービスを支給決定できた。
課題	業務	転入者やサービス利用者の増加等によって、年々業務量が増加している。
	組織、予算等	
改善目標		申請者数が継続して増加しているため、引き続き業務負担の軽減策について検討・実施していく。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	－	法令等により市の実施が定められている。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	申請者数が年々増加しているため。

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	244 障害児通所支援事業									
予算科目	01-030103-16 障害福祉サービスに要する経費					担当部課	福祉部障害福祉課			
市長公約						係名	福祉サービス係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	児童福祉法					SDGs	03すべての人に健康と福祉を			
							04質の高い教育をみんなに			

事業の概要

対象	障害児または発達におくれのある児童等									
目的	障害児の福祉の増進を図る。									
概要 (取組内容)	「児童発達支援（就学前の児童）」、「放課後等デイサービス（就学時の児童）」等の利用を必要とする障害児に対して、申請に基づき、保護者または児童に対して認定調査を実施した上で支給決定を行う。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	1,329,023	1,739,887	2,037,046	1,917,944	1,917,944	
	決算額	(千円)	1,438,448	1,548,962	1,814,841	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	359,612	291,779	348,689	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,078,836	1,257,183	1,466,152	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,175	7,153	6,556	6,216	6,216	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	0.90	0.90	0.90
		正職員時間外勤務	(時間)	140.00	140.00	140.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	各種障害手帳取得者や相談者に対する事業の案内、障害者ガイドブックへの掲載									
企画・立案、計画	—									
実行	—									
評価、検証	—									

指標の推移

1	指標名	決定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1,118.0	1,301.0	1,531.0	1,822.0	2,061.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		障害児相談支援事業所の参入を促し、様々な要因で相談支援が必要となる児童に対して障害児相談支援の利用を推進することで、障害児相談支援の利用者を増やし、適切なサービスの利用を促すことができた。
成果		支給決定者数：1,467人 支給決定件数：児童発達支援581件、放課後等デイサービス882件、障害児相談支援488件、保育所等訪問支援110件（各年度3月1日現在） 申請に基づき、必要なサービスを支給決定することができた。
課題	業務	転入者の増加等により、年々事務量が急増している。 障害児相談支援の決定件数が増加してはいるが、通所支援の支給決定者数の急激な増加に追いついていない。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		障害児相談支援の必要性の高い児童に対して、障害児相談支援の利用を段階的に拡大していく。 障害児相談支援の利用者を増加させるため、引き続き、通所事業所等に障害児相談支援事業への参入を促していく。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	申請者数が年々増加しているため。

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	245 障害支援区分認定事業									
予算科目	01-030103-16 障害福祉サービスに要する経費					担当部課	福祉部障害福祉課			
市長公約						係名	福祉サービス係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	一部委託			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	障害者総合支援法					SDGs	03すべての人に健康と福祉を			

事業の概要

対象	介護を必要とする障害者等									
目的	障害者がその障害の状況にあった適切なサービスを受けられるようにする。									
概要 (取組内容)	障害福祉サービスを必要とする方を対象に、認定調査員による面接及び障害支援区分認定調査を行う。その認定調査結果と医師意見書を基に、市町村審査会に審査判定を依頼する。 審査会による審査判定結果に基づき、障害支援区分の認定と障害福祉サービスの支給決定を行い、サービス利用までの一連の事務を行う。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	6,477	8,925	9,481	10,019	10,019	
	決算額	(千円)	5,882	7,286	7,659	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5,882	7,286	7,659	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,009	6,305	3,283	3,283	3,283	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	0.90	0.45	0.45	0.45
		正職員時間外勤務	(時間)	72.00	72.00	72.00	72.00	72.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	各種障害者手帳取得者や相談者に対する事業の案内、障害者ガイドブックへの掲載
企画・立案、計画	－
実行	－
評価、検証	－

指標の推移

1	指標名	障害支援区分認定決定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	291.0	289.0	314.0	394.0	365.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		会計年度任用職員の雇用数を増やすことにより、各職員の障害支援区分認定調査に関する負担が軽減された。
成果		障害支援区分を認定することで、適正なサービスの利用につなげることができた。 障害支援区分認定審査会回数 12回／年 障害支援区分認定調査件数 365件（うち業務委託件数90件） 茨城県障害支援区分認定審査会委員研修 1回
課題	業務	障害支援区分認定調査の件数が増加傾向にあるため、事務の効率化や業務委託の拡大に取り組んでいく必要がある。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		障害支援区分認定調査の増加が職員の大きな負担となっているため、会計年度任用職員の雇用や業務委託の拡大に積極的に取り組むことで、障害支援区分認定調査の効率化を図っていく。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	－	法令等により市の実施が定められている。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	障害支援区分認定調査の実施件数が年々増加する傾向にあるため。	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	247 障害者日中一時預かりサービス利用費助成事業									
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費					担当部課	福祉部障害福祉課			
市長公約						係名	福祉サービス係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	障害者総合支援法					SDGs	08働きがいも経済成長も			
							10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	障害者又は障害児を介護する家族									
目的	家族の介護に係る身体的、精神的及び経済的負担の軽減に資する。									
概要 (取組内容)	事業者と当事業に関する協定を締結する。 支給申請に対し、要件を満たす場合は受給者証を交付する。 請求内容を審査の上、事業者に助成金を支払う。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	47,854	47,008	53,014	49,940	49,940	
	決算額	(千円)	44,767	43,624	52,771	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	25,196	23,289	30,819	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	19,571	20,335	21,952	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計	(千円)	1,426	2,822	2,860	2,860	2,860	
人件費	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.40	0.40	0.40	
		正職員時間外勤務	(時間)	24.00	40.00	40.00	40.00	40.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	利用希望者に対する事業の案内、ガイドブック・市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	利用時間 (時間)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3,838.0	4,030.0	4,436.0	4,658.0	4,891.0	0.0
	実績	4,224.0	4,039.0	4,389.0	4,158.0	4,898.0	0.0
	指標の概要	月平均の利用時間					

2	指標名	実利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	338.0	324.0	355.0	373.0	392.0	0.0
	実績	326.0	318.0	364.0	358.0	442.0	0.0
	指標の概要	年間の実利用者数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		ホームページに事業説明資料を掲載し、事業内容の周知を図った。
成果		障害者（児）を在宅で介護する家族の一時的休息等を確保し、身体的、精神的及び経済的負担の軽減を図った。
課題	業務	受給者数、実績額ともに年々増加傾向にある。年度末には700人近い受給者の更新処理が必要であり、事務負担が増大している。
	組織、予算等	特になし
改善目標		申請書様式の見直しや手続きの簡略化について検討し、事務効率化を図る。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	248 障害者移動支援サービス利用費助成事業									
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費					担当部課	福祉部障害福祉課			
市長公約						係名	福祉サービス係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	補助金（直接）			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	障害者総合支援法					SDGs	08働きがいも経済成長も			
							10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	外出時に付き添いを必要とする障害者等
目的	障害者（児）の社会参加の機会の拡大を図る。
概要 （取組内容）	事業者と当事業に関する協定を締結する。 支給申請に対し、要件を満たす場合は受給者証を交付する。 請求内容を審査の上、事業者に助成金を支払う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	6,167	6,093	5,394	8,019	8,019	
	決算額	(千円)	5,319	5,257	8,094	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,995	2,778	4,696	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	2,324	2,479	3,398	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,426	2,117	2,145	2,145	2,145	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	24.00	30.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	利用希望者に対する事業の案内、ガイドブック・市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	利用時間 (時間)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	125.0	156.0	140.0	140.0	140.0	0.0
	実績	125.0	103.0	123.0	153.0	229.0	0.0
	指標の概要	月平均の利用時間					

2	指標名	実利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	34.0	34.0	31.0	31.0	31.0	0.0
	実績	31.0	24.0	20.0	25.0	30.0	0.0
	指標の概要	年間の実利用者数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		地域生活支援システムの改修を電算室へ依頼し、サービス実績登録事務の簡略化を図った。
成果		移動支援サービスの利用を促進し、障害者（児）の社会参加の機会拡大や日常生活および余暇活動の充実を図った。
課題	業務	サービスの更新時に手帳の有効期限が切れている方からの申請がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標		支給決定者が受給要件を満たしているか定期的に確認し、手帳の更新等を促す。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	250 重度身体障害者訪問入浴サービス利用費助成事業									
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費					担当部課	福祉部障害福祉課			
市長公約						係名	福祉サービス係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	補助金（直接）			
個別計画	障害者計画、障害福祉計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	障害者総合支援法					SDGs	08働きがいも経済成長も			
							10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	入浴に介助を必要とする在宅の重度身体障害者
目的	障害者（児）の健康の保持並びにその介助に係る家族の身体的及び経済的負担の軽減を図る。
概要 （取組内容）	事業者と当事業に関する協定を締結する。支給申請に対し、要件を満たす場合は受給者証を交付し、訪問入浴サービスを実施する。 事業者からの請求内容を審査の上、事業者に助成金を支払う。 利用者は利用費の1割を自己負担する。ただし非課税世帯は自己負担なし。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	19,260	20,654	21,533	19,213	19,213	
	決算額	(千円)	19,870	18,252	16,617	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	11,185	9,645	9,640	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	8,685	8,607	6,977	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,426	2,117	1,431	1,431	1,431	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.30	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	24.00	30.00	20.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	利用希望者に対する事業の案内、ガイドブック・市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	利用日数 (日)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	119.0	119.0	125.0	125.0	125.0	0.0
	実績	110.0	125.0	135.0	124.0	113.0	0.0
	指標の概要	月平均の利用回数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		利用の相談を受けた際には、他サービスの受給状況や自宅の状況等を聞き取り、適切に支給決定事務を行った。
成果		在宅の重度身体障害者（児）の健康保持並びに介助に係る家族の身体的、精神的及び経済的負担の軽減を図った。
課題	業務	利用相談の際に訪問入浴サービス以外で入浴手段がある場合がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標		当該事業について丁寧な聞き取りや説明を行い、利用者に合った制度を紹介する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	254 障害福祉計画策定事業									
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費					担当部課 係名	福祉部障害福祉課			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	一部委託			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	障害者総合支援法、障害者基本法					SDGs	08働きがいも経済成長も			
							10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	障害及び社会的障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にある者
目的	障害者施策の総合的な推進を図る。
概要 (取組内容)	つくば市障害者計画策定懇談会の開催 障害者総合支援法に基づく「障害福祉計画」、児童福祉法に基づく「障害児福祉計画」（3 か年計画）を策定する。 障害者基本法に基づく「障害者計画」を策定する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	80	3,506	2,187	112	3,506	
	決算額	(千円)	80	1,878	2,027	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	80	1,878	2,027	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	743	1,421	1,441	691	1,382	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.20	0.20	0.10	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	24.00	24.00	24.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	障害当事者へのアンケート調査、障害者団体等へのヒアリング調査
企画・立案、計画	障害者計画策定懇談会の開催、パブリックコメント手続きの実施
実行	パブリックコメント手続きの実施
評価、検証	障害者計画策定懇談会の開催

指標の推移

1	指標名	障害者計画策定懇談会 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1.0	3.0	0.0	2.0	3.0	0.0
	指標の概要	障害者計画策定懇談会を開催した回数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		計画したスケジュール通りに令和5年12月～令和6年1月にかけてパブリックコメント手続きを実施し、市民の意見を取り入れた計画を策定することが出来た。
成果		令和5年度に3回の障害者計画策定懇談会を開催し、さらに障害者自立支援協議会からの意見聴取とパブリックコメント手続きを実施することで、多様な意見を取り入れた計画の策定をスケジュール通りに行うことが出来た。
課題	業務	計画の策定後に進捗状況の確認や見直しが必要となるため、進捗評価を実施する。
	組織、予算等	特になし
改善目標		計画の進捗を評価する仕組みを構築し、中間評価を実施する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	255 理学・作業・言語療法指導事業（理学・作業療法指導事業）									
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費					担当部課	福祉部障害福祉課			
市長公約						係名	福祉連携係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	障害者総合支援法、児童福祉法					SDGs	08働きがいも経済成長も			
							10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	市内に在住する障害児・者									
目的	障害児・者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるようにする。									
概要 (取組内容)	地域活動支援事業において、利用者及び職員に対し専門職としての指導、助言を行う。 児童発達支援事業において、機能訓練指導、保護者への指導、職員の指導を実施する。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	227	291	295	311	311	
	決算額	(千円)	75	251	149	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	75	251	149	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	48,172	46,786	47,772	54,356	54,356	
	内訳	正職員従事割合	(人)	7.00	6.80	6.80	7.80	7.80
		正職員時間外勤務	(時間)	138.50	195.30	332.65	200.00	200.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、ガイドブックなどでの周知
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	機能訓練指導実施者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0
	実績	5,968.0	3,071.0	2,697.0	2,355.0	1,976.0	0.0
	指標の概要	福祉支援センターにおいて、児童発達支援、地域活動支援事業において指導を行った人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		福祉支援センター職員を対象に、福祉支援センター職員専門研修会を年間4回実施した。各事業別に知識や支援技術の獲得ができるよう各回研修の方法等を考え、研修を企画した。
成果		・4か所の福祉支援センターで指導を実施し、利用者の心身機能の維持・向上等を図ることができた。 ・研修会では、「分野の異なる複数講師を招く」「事前質問を講義に盛り込む」「事業種別ごとのグループ討議」などの方法で実施することで、各事業の職員の専門的な知識や支援技術の獲得に役立った。
課題	業務	福祉支援センター職員が各事業の支援対象（児童、成人、障害種別等）別に、一層の専門的な知識・支援技術を獲得することが必要。福祉支援センター職員以外の、障害児・者に関わる職員にも同様の研修の必要性があると考える。
	組織、予算等	
改善目標		福祉支援センター職員以外の障害児・者に関わる職員も研修を受けられるような形式を検討する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	256 重度障害者入院時コミュニケーション支援事業									
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費					担当部課	福祉部障害福祉課			
市長公約						係名	福祉サービス係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	補助金（直接）			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	障害者総合支援法					SDGs	10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者、障害児のうち要件に該当する者
目的	意思疎通が困難で介護者がいない重度障害者等が入院した際に、コミュニケーションを支援する者を派遣し、円滑な医療行為につなげる。
概要 (取組内容)	重度の障害者のうち、意思疎通が困難で、かつ介護者がいない方が医療機関に入院する場合に、日頃から本人を介護し、本人の意思を医療機関従事者等に伝えることができる方をコミュニケーション支援員として医療機関に派遣。 市に利用申請をし決定を受けた者が、要綱に定める範囲内で、事業者からサービス（コミュニケーション支援員の派遣）を受ける。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額	(千円)	453	453	453	453	453
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0
	内 訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	342	692	0	0	0
	内 訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.10	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	4.45	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	障害者手帳取得者や相談者に対する事業の案内、障害者のガイドブックへの掲載
企画・立案、計画	－
実行	－
評価、検証	－

指標の推移

1	指標名	年間延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		障害福祉サービス（重度訪問介護）を利用して同様の支援を受けることができるため、支援が必要な方に各事業の案内している。
成果		利用件数 0件 事業についての周知は進めている。
課題	業務	現在のところ、利用者はいないが、重度訪問介護の対象とならず他の制度でコミュニケーション支援を受けることが出来ない方のために事業を継続する必要がある。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		相談支援事業所等の関係機関に事業の案内を継続していく。

評価

市民ニーズ	1	ニーズはほとんどない。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	257 更生医療給付事業									
予算科目	01-030103-19 自立支援医療等に要する経費					担当部課	福祉部障害福祉課			
市長公約						係名	総合支援係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律					SDGs	03すべての人に健康と福祉を			

事業の概要

対象	身体障害者
目的	身体障害者の自立と社会経済活動への促進を図る。
概要 (取組内容)	更生のために医療が必要な身体障害者に対し、特定の医療（対象となる医療が障害別に定められている。）を受けた場合の医療費総額の自己負担分3割の内、2割を（生活保護受給者は10割）公費で助成する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	195, 653	195, 381	194, 377	189, 606	189, 606	
	決算額	(千円)	177, 658	192, 562	163, 944	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	31, 122	46, 922	43, 443	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	146, 536	145, 640	120, 501	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3, 987	6, 825	2, 169	2, 169	2, 169	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0. 55	0. 95	0. 30	0. 30	0. 30
		正職員時間外勤務	(時間)	93. 50	145. 20	40. 00	40. 00	40. 00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	障害者福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	支給認定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	241.0	330.0	300.0	348.0	255.0	0.0
	指標の概要	更生医療費支給を認定した件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		受診時の受給者証提示漏れや、記載事項変更漏れを防ぐため、受給者証交付の際にわかりやすい利用案内を同封した。
成果		認定件数：255件（支払決定実件数：255件） 公費支出額：160,666,939円 対象となる人に、医療費の助成を行うことができた。
課題	業務	レセプトに更生医療の対象とならない医療が、記載されていることがある。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		レセプトを細かく精査し、対象外の医療については返戻するなど医療機関に是正を求め、制度を適正に運用していく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	258 育成医療給付事業									
予算科目	01-030103-19 自立支援医療等に要する経費					担当部課	福祉部障害福祉課			
市長公約						係名	総合支援係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律					SDGs	03すべての人に健康と福祉を			

事業の概要

対象	18歳未満の児童									
目的	身体に障害のある児童、またはそのまま放置すると将来障害を残すと認められる疾患がある児童が、その障害を除去・軽減する効果が期待できる手術等の治療を行なう負担を軽減する。									
概要 (取組内容)	医療が必要な児童に対し、特定の医療（対象となる医療が障害別に定められている。）を受けた場合の医療費総額の自己負担分3割のうち、2割を（生活保護者は10割）公費で助成する。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	2,746	2,648	2,271	754	754	
	決算額	(千円)	1,760	997	736	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	245	-47	679	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,515	1,044	57	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	342	341	346	346	346	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	障害者福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	支給認定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	28.0	22.0	9.0	13.0	4.0	0.0
	指標の概要	育成医療費支給を認定した件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		相談を受けた際に、育成医療・健康保険・マル福について制度の違いを説明し、理解してもらうことができた。
成果		認定件数：4件（支払決定実件数：4件） 公費支出額：75,138円 将来障害が残る可能性がある児童が手術等を受けることにより、その障害を除去・軽減できた。
課題	業務	相談を受けた際、手術の内容や障害のある部位等から、対象となる医療かどうかの判断に苦慮することがある。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		対象となるか判断に苦慮した際には茨城県に問合せし、助言を求め、制度を適正に運用していく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	259 精神通院医療給付事業									
予算科目	01-030103-19 自立支援医療等に要する経費					担当部課	福祉部障害福祉課			
市長公約						係名	総合支援係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律					SDGs	03すべての人に健康と福祉を			

事業の概要

対象	通院による精神医療を続ける必要がある方
目的	通院による精神医療を続ける必要がある方の通院医療費の自己負担を軽減する。
概要 (取組内容)	自立支援医療受給者証の交付申請の受付及び茨城県が所管する茨城県精神保健福祉センターへ申請書類の進達を行う。 県が発行した受給者証を申請者に交付する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	770	877	1,036	1,341	1,341	
	決算額	(千円)	735	979	1,108	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	735	108	261	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	871	847	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,850	10,851	10,790	10,790	10,790	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	246.42	260.00	177.00	177.00	177.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	障害者福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	受給者証交付件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	2,564.0	3,185.0	3,000.0	3,494.0	4,197.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		経過的特例措置の対象者には、申請書控えに特例措置についての案内文を添えて交付し、また、受給者証交付の際にも案内を同封し、周知した。
成果		申請件数 新規：1,026件、再認定：3,317件、その他：563件 受給者証を交付することで、自立支援医療の提供を受ける方の医療費にかかる自己負担を軽減できた。
課題	業務	受給者数が増加しており、事務負担が増大している。
	組織、予算等	受給者数の増加に伴う事務量の増加に対し、人員が不足している。
改善目標		担当の事務負担を軽減するため、係内で事務処理を協力し合える体制を整えていく。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	263 発達障害相談支援事業									
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費					担当部課	福祉部障害福祉課			
市長公約						係名	福祉連携係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	発達障害者支援法					SDGs	04質の高い教育をみんなに			
							10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	発達of気になる児童とその保護者
目的	発達of気になる児童とその保護者の福祉の向上。
概要 (取組内容)	臨床心理士・臨床発達心理士等により、発達of気になる児童とその保護者に対し相談や検査を実施し、障害の早期発見・早期支援のための助言・支援等を行う。また、関係機関の職員等に対し助言等の支援や、関係機関との連絡調整を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	2,804	605	949	583	583	
	決算額	(千円)	2,050	503	834	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,123	503	834	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	927	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	27,626	21,286	23,788	23,156	23,156	
	内訳	正職員従事割合	(人)	4.00	3.00	3.40	3.30	3.30
		正職員時間外勤務	(時間)	120.00	350.00	126.20	150.00	150.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	無	無	無	無	

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ等での広報
企画・立案、計画	－
実行	－
評価、検証	－

指標の推移

1	指標名	相談受付件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1,153.0	426.0	395.0	395.0	418.0	0.0
	指標の概要	庁舎や巡回先で相談を受けた件数（延べ件数）					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		ペアレントトレーニングの受講について、市内事業所への御案内やホームページへの掲載等広く周知し、事業対象者を拡大して実施した。
成果		ペアレントトレーニングの対象者を拡大したことで、児童発達支援を利用していない児童の保護者で子どもへの関わり方に悩みを抱えている方にも支援を行うことができた。
課題	業務	児童発達支援センターの設立に向けて、相談体制の整備を進める必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		発達相談の体制について協議を行い、児童発達支援センターに求められる相談事業（総合相談窓口、専門相談など）に向けた体制とするための方策を検討する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	110 重度障害者等就労支援特別事業									
予算科目	01-030103-16 障害福祉サービスに要する経費					担当部課 係名	福祉部障害福祉課 福祉サービス係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	新規			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	障害者総合支援法					SDGs	03すべての人に健康と福祉を			
							08働きがいも経済成長も			
							10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	職場等における支援を必要とする重度障害者等									
目的	重度障害者等に対して、通勤における支援及び職場等における支援を行うことにより、就労機会の拡大・就労継続をサポートする。									
概要 (取組内容)	企業等に就労する重度障害者が、雇用施策による補助金等を活用してもなお就労に支障が残る場合や、重度障害者が自営業者等として働く場合に必要となる通勤や職場等における支援について、既存の障害福祉サービス事業者等を通じて提供する。 該当となるサービスとして、重度訪問介護・行動援護・同行援護のいずれかが提供される。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	0	8,263	8,263	8,263	8,263	
	決算額	(千円)	0	3,205	3,119	0	0	
	内 訳	一般財源	(千円)	0	339	1,808	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	2,866	1,311	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	681	346	346	346	
	内 訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.10	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	障害者手帳取得者や相談者に対する事業の案内、ホームページへの掲載									
企画・立案、計画	—									
実行	—									
評価、検証	—									

指標の推移

1	指標名	決定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		市内の各事業所への情報提供やホームページ等での広報活動を行うことで周知を進め、事業の拡大を目指した。
成果		利用者 1名 年間を通して、利用者の就労を支援することができた。
課題	業務	事業を広く周知していく必要がある。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		障害者の就業機会の拡大を目指し、引き続き、相談支援事業所や就業・生活支援センターと連携し、本事業の対象となり得る方に情報を提供していく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	132 重度訪問介護利用者の大学等修学支援事業									
予算科目	01-030103-16 障害福祉サービスに要する経費					担当部課 係名	福祉部障害福祉課 福祉サービス係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	新規			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度			
根拠法令等	障害者総合支援法					SDGs	03すべての人に健康と福祉を			
							04質の高い教育をみんなに			
							10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	通学時及び学内で身体介護等の支援を必要とする重度障害者等
目的	重度訪問介護利用者の通学及び学内での身体介助等を支援し、障害者の社会参加を促進する。
概要 (取組内容)	大学生の通学中及び大学の敷地内での身体介助については、一般的な障害福祉サービスは対象外となるため、各大学が独自に介助を行うこととなっているが、重度障害者が修学するために必要な支援体制を大学が構築できるまでの間において、本制度を活用して、重度障害者に対して修学に必要な身体介護等を提供する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	4,488	4,488	4,488	
	決算額	(千円)	0	0	577	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	334	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	243	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	346	346	346	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	各種障害者手帳取得者や相談者に対する事業の案内、障害者ガイドブックへの掲載
企画・立案、計画	－
実行	－
評価、検証	－

指標の推移

1	指標名	決定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		今年度から開始された事業となる。
成果		利用者数　2名 年間を通して、利用者の就学を支援することが出来た。
課題	業務	大学側との連携が必要不可欠なため、連絡調整を密にする必要がある。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		大学側との連絡調整を密にして、対象者に必要なサービスを過不足なく提供できる体制を整える。 相談支援事業所等と連携し、本事業の対象となる方に情報を提供し、事業を拡大していく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	147 障害福祉サービス事業所等物価高騰等対策支援給付金交付事業										
予算科目	01-030103-16 障害福祉サービスに要する経費					担当部課	福祉部障害福祉課				
市長公約							係名	福祉サービス係			
戦略プラン							新規・継続	新規			
							事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	職員のみ			
個別計画	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金制度要綱					事業期間	単年度				
根拠法令等						SDGs	03すべての人に健康と福祉を				
							11住み続けられるまちづくりを				

事業の概要

対象	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた障害福祉サービス等事業所									
目的	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた障害福祉サービス等事業所に給付金を交付することで、事業所等の負担を軽減し、安定的かつ継続的なサービスの提供を支援する。									
概要 (取組内容)	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、エネルギー価格、物価高騰等の影響を受けている障害福祉サービス等事業所の負担を軽減し、安定的かつ継続的なサービスの提供を支援するため、予算の範囲内において「つくば市障害福祉サービス事業所等物価高騰等対策支援給付金」を給付する。									

コストの推移

項目				令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額		(千円)	0	0	46,950	0	0
	決算額		(千円)	0	0	46,500	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	46,500	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計		(千円)	0	0	3,454	0	0
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	給付金交付施設数 (施設)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	201.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	197.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した単年度の事業となる。
成果		入所系施設（36か所）：16,600千円 通所系施設（47か所）：14,000千円 児童通所系施設（68か所）：13,600千円 訪問系施設等（46か所）：2,300千円
課題	業務	エネルギー・食料品価格等の高騰の影響が今後も長期的に継続する場合に、何らかの継続的な支援が必要になる可能性がある。
	組織、予算等	交付金を活用した事業であり、継続的な予算は確保されていない。
改善目標		単年度の事業であるため、今年度で終了する。

評価

市民ニーズ	-	ニーズが不明である。
進捗状況	2	計画から遅れている。（未達成）
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
優先度	-	今年度で事業が終了する。

方向性

方向性	終了
理由	交付金を用いた単年度の事業であるため。

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	266 児童発達支援センター事業									
予算科目	01-030103-21		児童発達支援センターに要する経費					担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約	49						係名	福祉連携係		
戦略プラン	Ⅲ-1	1	2	支援を必要とする子どもや家庭への支援の				新規・継続	継続	
								事業分類	自治事務（任意）	
								事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン							事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法							SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	障害児または発達におくれのある児童等
目的	障害のある児童と保護者の包括的な支援のための「児童発達支援センター」を設置する。
概要 (取組内容)	障害児に対する療育訓練と保護者への支援を包括的に実施する上で、中核的役割をもつ児童発達支援センターを設置する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	9,423	379	11,070	9,876	890,638	
	決算額	(千円)	0	0	897	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	889	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	8	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,417	1,362	1,382	1,382	1,382	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページへの記載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	事業の新設 ()					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	実績	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0
	指標の概要	(Ⅲ-1-①)子どもを安心して生み育てられる環境整備) 児童発達支援センターに必要な事業の新設					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		児童発達支援センターの設置に先立ち、センターの必要な機能である発達支援事業として「早期支援クラス」を開始するとともに、公立保育所や幼稚園の職員研修（発達に配慮が必要な子どもの支援に関する内容）を庁内担当部署と連携し、実施した。
成果		- 令和5年10月から早期支援クラスを開始。（月1～2回開催、延べ10回開催） - 公立保育所、幼稚園職員向けの研修への協力。 - 筑波大学のPFI事業が取り消しになったことから、整備場所やスケジュール等の検討を行い、新たに市単独で春日庁舎を改修し、令和9年度に開設する計画で協議を進めることができた。
課題	業務	児童発達支援センターの開設が令和9年度になる見込みであることから、それまでにセンターが実施する予定の事業について、可能な限り実施していく必要がある。また、令和6年度～7年度に実施予定の春日庁舎の改修設計業務を進める必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		早期支援クラスをニーズに応じて利用定員等を拡充して実施するとともに、その他予定の事業（地域支援事業の地域への発達障害等の啓蒙活動等）について、関係機関と協議を進めていく。また、春日庁舎の改修設計業務を計画に沿って実施していく。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	ー

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	059 小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業										
予算科目	01-030103-13 日常生活の援助に要する経費					担当部課	福祉部障害福祉課				
市長公約							係名	福祉連携係			
戦略プラン	Ⅲ-1	1	2	支援を必要とするこどもや家庭への支援の			新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度				
根拠法令等	小児慢性特定疾病対策総合支援事業実施要綱 つくば市小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業要綱 県小児慢性児童等日常生活用具給付補助金交付要項					SDGs	10人や国の不平等をなくそう				

事業の概要

対象	小児慢性特定疾病医療費支給認定に係る在宅の小児慢性特定疾病児童等
目的	利用者の経済的負担を軽減し、より快適かつ自立した生活への手助けとする。
概要 (取組内容)	日常生活を営むのに著しく支障のある在宅の小児慢性特定疾病児童等に対し、日常生活に必要な用具を給付する。給付条件については、給付品目ごとに定められており、品目ごとの基準額から徴収負担額（所得により２３段階）を差し引いた額を市が業者に支払う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	998	402	402	402	402	
	決算額	(千円)	39	0	115	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	20	0	58	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	19	0	57	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,834	684	694	691	691	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	1.25	0.90	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページへの記載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付件数					(件)	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度		R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
	実 績	0.0	0.0	1.0	0.0	2.0		0.0
	指標の概要	小児慢性特定疾病児童等日常生活用具を給付した件数。ストマ用具、UVカットクリームなど継続して使用する用具については、1 か月分を1 件として取り扱う。						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		小児慢性特定疾病児童等に対する日常生活用具給付を行うにあたり、障害者総合支援法に属する事業（障害者日常生活用具給付事業、補装具の支給）の担当者と連携を図り、併給調整を行い、適切な事業で支給決定を行った。
成果		・決定件数：2件（パルスオキシメーター、電気式痰吸引器） ・その他にも、給付に関する相談はあったが、給付要件となる小児慢性特定疾病医療受給者証を未取得の方や障害者総合支援法に属する事業が優先となる方であった。都度、併給調整を図り、適切な事業の運用ができた。
課題	業務	今後も併給調整を行い、支給決定を適切、且つ速やかに行う必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		障害者日常生活用具給付事業、補装具の給付担当者と連携しながら、小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業の事務手続きに従い、適切な給付決定を実施できるようにする。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-